

# ヤングケアラーへの理解を深める シンポジウム

## ～気づきと繋ぎ方について～

本来おとなが担うと想定されている家事や家族のお世話をおとなに代わって行っているヤングケアラーと呼ばれる子どもたち。社会的な関心も高まり、子ども達が暮らす環境の中で支援の輪も少しずつ広がってきていますが、私たちの目に見えるのは氷山の一角。さらにおとなが連携して支援の輪を広げることも重要です。

本シンポジウムでは更なる「気づき」と気づいた後どう「繋いでいくか」を、当事者の声、学校現場、支援者、それぞれの立場や目線から、今そこにいる子、そしてこれから出会う子に、どのような関わりが必要なのかを考える機会とします。ぜひ、ご参加ください。



会場での  
**対面開催**  
要事前予約

定員  
**120人**  
先着順

対象  
教職員  
学校関係者  
市町村関係機関  
等

### プログラム

【第1部】 9:30～10:15

一行政説明 (9:30～9:35)  
沖縄県 青少年・子ども家庭課 担当職員

一講話 (9:35～10:15)  
「沖縄県のヤングケアラーの現状と  
支援方法について」

講師：名城健二さん (沖縄大学 教授)

講話&ディスカッション進行

**名城 健二** さん

沖縄大学福祉文化学科 教授  
社会福祉協議会や精神科病院  
でソーシャルワーカーとして  
勤務後し、沖縄大学に採用さ  
れる。介護支援専門員やスクールソーシャルワーカーとしての活動もある。現在は、メンタルヘルスをキーワードに広く、教育や実践、研究、講演活動を行っている。



【第2部】 10:25～12:00

パネルディスカッション

「学校におけるヤングケアラー支援 ～学校体制と教師の役割を考える～」

「当事者の声を聴く」仲宗根 杏樹 さん (大学生/ハピんちゅOKINA輪オンラインイベントスタッフ)

「現場での実践を知る」内田 篤 さん (浦添市立神森小学校 校長)

「子どもとおとなを繋ぐ」崎原 美智子さん (那覇教育事務所 スクールソーシャルワーカー)

日時

2023年**12**月**2**日 (土)

9:30～12:00 (開場9時～)

場所

**沖縄大学 3号館101**

住所：那覇市国場555

駐車場は長田第1または第2駐車場をご利用ください。

駐車場地図↓



お申込み  
お問合せ

▼フォームまたはお電話にてお申込みください

フォームは右のQRコードより  
お申込み下さい。  
メールの場合は、①名前 (ふりがな)、  
②緊急連絡先、③勤務先・所属等、  
をご記入の上、お申込み下さい。

ycokinawa2023@gmail.com



▼お電話でのお問い合わせは…

おきなわCAPセンター

080-3943-0189

(平日9時～16時、および シンポジウム当日)

【主催】 沖縄県

【共催】 NPO法人おきなわCAPセンター